

町報は配付の紐でとし 家族の方に回覧し
保存下さい

四月十二日午前八時半より 第一号から配付の残りをお分
けします。入用の方は役場公民館にお出下さい。

春の交通安全運動 (県下全域)

- 1、期間 4月1日～5月31日
 - 2、目的 この運動は人命尊重の見地から、すべての県民に正しい歩行、安全な運転を習慣づけて、悲惨な交通事故を一掃することを目的とする。
 - 3、スローガン
 - (1) もう一度よく見て渡れ 手をあげて
 - (2) ブレーキは早目に スピードは控目に
 - (3) 飲んだら乗るな のるならのむな
- 折尾警察署

種 別	発生	死者	傷者
原因別			
酒酔運転	55	3	37
過労運転(含居眠)	13	1	7
最高速度違反	8	1	13
ハンドル操作不履行	67	1	51
わき見運転	83	4	68
操縦未熟	24	0	27
制動装置不完全	5	0	2
右側通行	21	0	20
車両通行帯違反	3	0	0
後退不滴	32	0	8
転回不滴	25	0	12
追越不滴	9	0	10
優先通行違反	121	4	68
交差点徐行違反	49	0	28
指定場所違反	37	3	28
安全速度違反	15	0	13
滑り走り	63	6	62
滑り走り	9	0	3
けんわく	13	0	12
右左折不滴	46	0	22
車間距離不滴	147	0	29
その他	121	4	91
車の直前直後横断	1	0	1
とび出し	10	0	10
その他	1	0	1
合計	978	27	623

岡垣町で発生した統計	昭和40年度並に41年度の交通事故発生状況〔3月まで〕									
	昭和40年度					昭和41年度				
	月別	岡垣	波津	吉木	戸切	月別	岡垣	波津	吉木	戸切
1	12			2	2	1	12			
2	5	1		1	1	2	6	2		1
3	7				2	3	9			
合計	24	1		3	5		27	2		1

議 会 だ よ り
三月定例町議会は三月十一日より三月二十八日迄開会、次の議案を可決した。

昭和41年度歳入歳出予算額

昭和41年3月28日町議会に於て次の通り可決した

一 般 会 計			
歳入之部			
説 明	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較
1 町 税	37,638	34,138	3,500
2 国有提供施設等 所在市町村助成 交付金	4,000	4,000	0
3 地方交付税	50,000	47,000	3,000
4 分担金及び負担金	968	801	167
5 材料及手数料	750	690	60
6 国庫支出金	42,311	73,338	△31,027
7 県支支出金	15,650	18,403	△2,753
8 財産収入	5,667	8,941	△3,274
9 寄附金	2	2	0
10 繰入金	31,500	21,000	10,500
11 繰越収	8,000	9,000	△1,000
12 諸収	6,416	5,921	495
13 町 債	77,580	35,500	42,080
合 計	280,482	258,734	21,748

一 般 会 計

歳出之部			
説 明	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較
1 議 会 費	9,355	8,368	987
2 総 務 費	72,241	66,915	5,326
3 民 生 費	16,256	15,725	531
4 衛 生 費	48,933	18,868	30,065
5 労 働 費	13,244	12,649	595
6 農林水産業費	33,938	38,505	△4,567
7 商 工 費	733	673	60
8 土 木 費	34,390	11,789	22,601
9 消 防 費	2,944	1,479	1,465
10 教 育 費	40,807	77,215	△36,408
11 災 害 復 旧 費	543	23	520
12 公 債 費	6,847	5,659	1,188
13 諸 支 出	1	701	△700
14 予 備 費	250	165	85
合 計	280,482	258,734	21,748

本年度予算額の財源内訳

国 庫 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
千 円	千 円	千 円	千 円
601	10,000	32,281	29,350
2,431		5,195	8,630
334	43,380	848	4,371
10,048	1,000		2,196
20,404	2,800		10,734
			733
15,128	2,700		16,562
			2,944
7,317	12,300	7	21,183
306			237
1,382			5,465
			1
			250
57,951	72,180	38,331	112,020

- 一、町道認定
 - (1) 平山～海蔵寺線一、三七〇米
 - (2) 新松原～汐入川線 二七〇米
 - 二、歳計現金預入先の指定
町内各郵便局
 - 三、基金の預入先の指定
福岡銀行、勸業銀行
速賀信用金庫、町内農業協同組合
 - 四、昭和四十一年度一般会計並に国民健康保険、上水道、農業共済各特別会計の予算
福岡銀行、勸業銀行
速賀信用金庫、町内農業協同組合
遠賀郡農業協同組合
 - 五、遠賀郡岡垣町外三方町、伝染病院組合規約
(別掲)
- 以上可決

発行所 岡垣町役場
責任者 岡垣町長 辻守荘
印刷所 有限会社 大和印刷所
電話(宗像) 2027番

農業委員会委員 選挙人名簿確定

昭和40年12月1日現在で調製した、農業委員会委員選挙人名簿が昭和41年3月5日次の通り確定した。尚本年執行される農業委員会委員選挙は、この名簿を使用することとなる。

区名	男	女	計
第1投票区	179	226	405
第2投票区	84	104	188
第3投票区	56	58	114
合 計	1,458	1,679	3,137

庁舎移転のお知らせ

今般、現庁舎から左記の場所に

本町の農業構造改善事業は、

農業構造改善事業進捗す

昭和40年度(第2年目)

故太田マツエ氏(七六才)
昭和四十一年三月二十四日死亡され、遺族の太田孝氏より本会へ寄附されました。

○手野
故橋津留与氏(八九才)
昭和四十一年二月二十日死亡され、遺族の橋喜男氏より本会へ寄附されました。

事務所を移転し(三月二六日)来る三月二八日から新庁舎において執務することになりましたので、お知らせいたします。

なお移転の当日及び前後は混雑し事務上ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、何とぞご了承願います。

記

移転場所
若松区新地二丁目九番地の二
(三井物産株式会社若松営業所ビル一階)
電話 ②④〇二三
四〇二五

希望者は左記に連絡下さい
二村 正勝 (東海老津)
太田 強 (手野)
松井 弘彦 (戸切)
田中 征子 (吉木)
岡垣町公民館でも結構です。

区 長 紹 介

行政区名	氏名	備考	行政区名	氏名	備考
吉木	麻生 一男	再任	海老津	吉田 新	新任
三吉	加藤 一行	再任	東山田	赤松 祐憲	再任
三吉団地	4月より発足		東松原	永沼 又吉	新任
手野	樋口猪久男	新任	高陽	江草 信市	再任
内浦	長畑 菊丸	新任	戸切	石川 颯悟	新任
原	安部 喬	新任	戸切白谷	旗生 英則	新任
波津	佐藤 五郎	再任	河内	蔵原 覚	再任
湯川	魚澄 満	新任	百合野	井上喜久馬	再任
新松原	川原 隆	再任	上海老津	野田 喜六	再任
元松原	平川 正明	新任	東海老津	吉田 太郎	新任
西黒山	吉田 五郎	新任	新海老津	田代 利実	新任
東黒山	小野 達夫	新任	上高野	畑倉倉間 丈一郎	再任
東黒山	入山 安治	新任	上高野	神谷波田 四忠	再任
西山	石田 友美	新任	吉木	谷川 寿足	再任
山					
塚					
田					
田					
丘					

国保だより

何等保険のない人(生活保護者を除く)は、国民健康保険に加入しましょう。

社会保険・共済組合等の保険のある人、又は、転出で当町に不在の者(学生を除く)で、未だ国民健康保険の資格を喪失してない方は、速く手続きをして下さい。手続きをしないと、余分に税金を払わなければなりません。

山の会 発足

三月十九日、山登りの愛好者が集まって「岡垣山の会」をつくりました。

登山 月一回
集会 月一回
会費 月五十円の予定です。

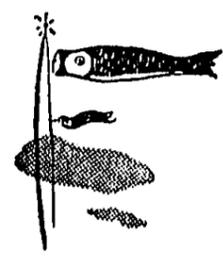


つつあります。

第2年目は、早崎、海老津両地区のみかん園共同防除散水兼用施設がありますが、何れも3月末日工事が竣工の予定です。

早崎地区はスワースプレー使用方式定置配管。海老津地区はスワースノズル方式定置配管であるが、早崎地区に於いては、3月26日日本町の農業構造改善事業推進委員会立会のもとに、通水試験を行なったが、成績は上々であった。この方式で防除を行なえば、早崎地区12haのみかん園の防除は4人で1日半位で終ることなる(写真は早崎の通水試験とスワースプレー)

尚昭和40年度の事業出来高精算見込及び昭和41年度の事業計画は別紙のとおりであります。



昭和 40 年度 農業 構造 改善 事業 精算 見込 額 調

助成 区分	事業 区分	事業 種 目	実施計画 地区名	施行箇 所 名	事業主体	借受 主体	受益範囲		事業量	事業費	負 担 区 分					摘 要	
							戸数	面積			国庫 補助金	県費	町費	公庫資金	近代化 資金		その他
補助 事業	経営近代化施設	みかん園共同防 除散水兼用施設	岡垣	岡垣町大 字海老津	海老津 みかん組合	全左	22	14.42 ha	1カ所 14.42 ha	千円 (5,684) 5,649	千円 (2,842) 2,824	—	—	千円 (2,270) 2,260	—	千円 (572) 565	スワースノズル使用方式 定置配管
		全 上	全上	岡垣町 大字吉木	早 崎 みかん組合	全左	9	12.25 ha	1カ所 12.25 ha	(4,954) 4,726	(2,477) 2,363	—	—	(1,980) 1,890	—	(497) 473	スワーススプレーヤー使用方式 定置配管 トラクター32 PS/2,000 8 PM スワーススプレーヤー BST-80-1,000W
		計	/	/	/	/	/	/	/	(10,638) (10,375)	(5,319) 5,187	/	/	(4,250) 4,150	/	(1,069) 1,038	
融資単 独事業	経営近代化施設	ロータリー	岡垣	岡垣町 大字吉木	早 崎 みかん組合	全左	9	30.86 ha	1台	380	—	—	—	300	—	80	
		動力防除機 (附属品)	全上	全上	全 上	全左	9	18.61 ha	水田ノズル 1 クホース 1 ローラーポンプ 1	102	—	—	—	80	—	22	
		計	/	/	/	/	/	/	/	482	/	/	/	380	/	102	

昭和 40 年度 農業 構造 改善 事業 実施 計画

助成 区分	事業 区分	事業 種 目	実施計画 地区名	施行箇 所 名	事業主体	借受 主体	受益範囲		事業量	事業費	負 担 区 分					摘 要	
							戸数	面積			国庫 補助金	県費	町費	公庫資金	近代化 資金		その他
補助 事業	経営近代化施設	鶏舎 (採卵鶏舎)	岡垣	岡垣町 大字手野	岡垣中央 養鶏組合	全左	5	—	一ヶ所26棟 2,116㎡	千円 10,660	千円 5,330	—	—	4,260	—	1,070	
		育 す ゝ 所	全上	岡垣町 大字吉木	岡垣町 養鶏組合	全左	19	—	一ヶ所13棟 1656.5㎡	9,096	4,548	—	—	3,630	—	918	
		計	/	/	/	/	/	/	/	19,756	9,878	/	/	7,890		1,988	
融資単 独事業	経営近代化施設	鶏舎 (採卵鶏舎)	岡垣	岡垣町 大字吉木	門司政信	全左	1	—	1ヶ所3棟 594㎡	2,850	—	—	—	2,280	—	570	
		鶏舎 (採卵鶏舎)	全上	岡垣町 大字原	花田計宣	全左	1	—	1ヶ所1棟 198㎡	950	—	—	—	760	—	190	
		計	/	/	/	/	/	/	/	3,800	/	/	/	3,040	/	760	

茶道教室の生徒さん募集

公民館主催によるお茶の稽古を、昨年十一月から一クラス始めていますが、五月七日から新クラスの会員を募集します。

- 一、流儀 裏千家
- 二、指導者 長畑宗希
- 三、月謝 月四百円
- 四、稽古日 毎週土曜午後一時から役場で
- 五、希望者は帛紗、扇子、懐紙
- 六、入門、免状等は稽古の程度に応じ、取り次ぎ、家元から出されます。

等々は教室でそるえられます。始めての方には基本から稽古しますので、初心者でも十分ついてゆけますから、いつからでもお入り下さい。

◎転居届を必ず旧住所の郵便局へ

転居した場合、知人、友人などに転居通知を出すことはエチケットであるが、これと同時に旧住所の配達受持ち郵便局へも転居届を出していただきたい。転居届(通知)が出されていれば、郵便局では一年間、転居先へ郵便物を転送することになっているが、これをおこたると郵便物は差出人に返送されることになる。

郵便局では、この転居届の便宜をはかるため、郵便局の窓口のほか、市区町村役場にも依頼して転入手続きの窓口にも転居届の用紙と受箱を備えているので、これを利用されると便利である。なお、転居届を出された場合でも、一年間を経過すると転送されなくなるのでできるだけ早く主な通信先へ住所の変更を知らせることが大切である。

◎同居人あての郵便には肩書きを

アパート、下宿、間借り、同居の方が郵便を出す場合には、自分の住所を書くときに、アパート名(○○荘)、同居先、または下宿先の世帯主の氏名(○○方)等を必ず肩書きをしていただきたい。またこれらの方々にあてる郵便には必ず肩書きを忘れないよう注意していただきたい。

海老津郵便局



町民体育祭

四月十七日挙行

東京オリンピックの成果の一つは、日本人の体力が劣っていることが認識され、体力づくり国民運動が展開されたことである。

体力とは、いろんな構造と機能をもった人体の活動力の総体をいう。

手はにぎる、足は車、目は見る、胃は燃料タンク、骨、筋肉は体を支え運動に役立つ等、夫々の構造は夫々の役割を果しているが、それら全部をさして体力という。

根性さえあればどんなみずほらしい体格でも敵をたおす体力が発揮できるなど不合理な思想が日本人を支配していた時代があった。然しそれは東京オリンピック大会で完全に訂正しなければならなくなった。

戦後日本人の体位は急激によくなったが、必ずしも体力がついているということではない。町民全部がスポーツに親しんでもらうため、左により第二回町民体育祭を催しますので、全員参加下さい。

記

一、時 四月十七日(日曜)

当日雨天の時は四月二四日に延期

参加者予定時刻

順番	種 目	参加者	予定時刻
1	入場、国旗掲揚、会長挨拶	全員	9.00
2	ラジオ体操	全員	9.15
3	小中学生各区分対抗リレー(予)	選手一般	9.20
4	5000米マラソン	青年一部	9.45
5	婦人玉入れ	婦人4部	9.50
6	親子綱引	母子150人	10.05
7	青年100米 400米競走	青年一般	10.20
8	玉運び競走	65才以上男女	10.35
9	むかで競走	各区分対抗男女	10.50
10	各区分対抗リレー(予)	各区分別男女	11.05
11	踊とフォークダンス	全員	11.35
12	ビール早飲み競走	一般	11.50
			12.00
昼 食			12.30
13	高血圧、走高跳、砲丸投	役員一般	12.45
14	走中跳、走高跳、砲丸投	青年一般	13.10
15	幼児風船とり	3才以上	13.15
16	アベック競走	希望者4部	13.35
17	婦人オリンピック	婦人一般	13.55
18	青年1500米	青年一般	13.55
19	各区分対抗リレー	各区分別男女	14.05
20	小中学生各区分対抗リレー(決)	各区分別男女	14.20
21	各区分対抗リレー	各区分別男女	14.35
22	表彰式 国旗降下 閉会の辞	全員	14.50

注 ○印は記録とり

体育委員

体育を地域に浸透させるためには、どうしても体育委員制度が必要で、左記の方になってもらい、三月二一日午前八時半から終日研修してもらおう。

体育委員の任務は「区長と協力し、区内各層の意見をとりまとめ、区内での体育の指導、奨励、連絡、世話にあたる。」

東山田	糠田	東黒山	西黒山	元松原	新松原	湯川	波津	原浦	内野	手吉	三吉	吉木
大村幸一	秋武実	野田寿良	安高清敏	花田正仁	広渡禎男	中川勝	中村国重	花田三二	生力実裕	加藤一行	梶木晴志	門司允巳



- 注意
- ①当日は正午前九時花火と同時に開会しますので、時間におくれないようお集り下さい。閉会は午後三時の予定
 - ②時間の余裕がないので、ゲームとゲームの間に時間をとらないよう。次の組は準備して下さい。
 - ③そろわないチームは、はずして進行します。
 - ④当日は各自弁当持参下さい。
 - ⑤賞品を沢山用意していますので大勢参加して下さい。

高野塚	高倉	上高倉	上海老津	河内	百合野	戸切	白谷	高陽	東松原	緑ヶ丘	西山田	福田新太郎
中村文明	高田誠次	波田誠次	神山美喜夫	石田豊海	清末文哉	石田一知	上原安雄	西岡次男	西岡次男	上原安雄	石田一知	石田一知

長源寺の由来について

内浦長源寺は今を去る事約七二〇年前の仁治三年（西一、二四〇）徳一谷阿律師によって、庵の前に創建され、以後約九十年を経て元徳二年、長源寺四世長譽の代に浄土宗総本山知恩院の直末となり、当時中本山として近郊の人々から尊崇されていた。

其後元和九年（西一、六二五）十世信譽の時庵の前より、現住地に移転し、以後時代の交遷と共にその時代を生きたる人々の心の中に明るい光を支え、又人々の魂の古里として深く崇拜され、敬信されて来た。云うならば、我々郷土の精神文化の中心殿堂として長い歴史と伝統が世々伝承され、現在に至る古刹である。

このように長い歴史と伝統を保ち、現在も尚多くの人々の心の中に明るい光をともしつづけている原因は何かと云うと、それは長源寺の「本尊」として尊信されてきた「阿彌陀仏」である。

本尊阿彌陀仏は過去何回となく火災に遭遇しながらも、その都度火難を免がれ、その教えは今尚現存の人々の心の糧となつて偉大なる功德を支えられている事である。

もともとこの本尊、阿彌陀仏は「日本三昧の御霊仏」と云われ、その靈力は多くの人々の苦難を救い（抜苦）不安な心を取り除いて、よるこびを支え（興楽）過去、現在、未来にわたる三世の救済仏として、広く信仰され、崇められて来た。

長源寺の「山号」を「英靈山」と云い、院号を「円通院」と云う事からも、容易に理解出来る事で、「英霊」とはその靈力、特にすぐれ、偉大なる事であり、「円通」とは何ものにも障害される事なく、まどらかに通じてゆく事を意味する。

確にこの御本尊は、その形像からして、一般的な阿彌陀仏の形態でなく、立礼すれば、仏眼睨々として、威力降魔の姿となり、座礼すれば、慈眼自ら人の

心に和みと、温かさを支え、その御手も、又左右逆手となり、慈悲救済のはたらきの印相を示し、強く人々に作用してゆく事を表現した古仏で、この事に付ては昭和二十八年、県の文化財委員会も再三調査に来て、その「靈力のあらたかな仏」として、又形像に於ても重要文化財として、指定すべく折紙をつけていた事は当時新聞紙上にも、報道掲載され、人々の記憶にも残っている事と思う。

彫刻師は遠賀郡誌或は福岡県神社寺院沿革史によると、毘須羯摩作と伝えられている

「ビスカツマ」とは「仏教大辞典」によれば、印度古代の彫刻



の神匠と云う事で、この人の作はさながら生けるものの如く、動くものの如き感を入々に与える程の彫刻の神域に達した人である。

「国訳大藏経仏像研究」一巻をみると印度の仏師ビスカツマ作の像は梁の武帝の勅命によって渡印した僧、印度より中国に持ち帰り、その一昧が今京都の嵯峨の清凉寺に安置されている。

これは一条天皇の命を奉じて、東大寺の僧が中国にわたり、この像を持ち帰ったと記されている。

こう云う事から、日本三昧の御霊仏として、深く信仰されて来た事と思う。

その真偽の程は別として、仏前に形像を拝する時、彫刻した人が目らの全身全霊をこの一昧の仏像に捧げ尽くし、生涯の大業として渾身の力と、祈りをかけ

て彫刻された事は、容易に想像される。遠賀郡史等によると、人皇八七代四條天皇未だ秀仁親王と称されし時、御病弱の御身に於て、当時万葉を投じ、名医おしなべて、その御手を取ると、雖回復される事なく、これを伝え聞いた開山の徳一谷阿律師の法嗣万谷上人遠路遙々京に上り、寺伝の家伝薬をおすすめし、為に長い思い忽ち平癒され、後八七代の皇位を継承された。然し短命にて御在位十年に

して、崩御。朝廷に仕えし官女数名天皇の御菩提を弔う為、巡歴の旅につき、因縁深き当地に止宿、吉木、松原、内浦にそれ／＼庵をむすんで、称名念仏の余生を送り、内浦には、小竹坊という庵を建てたとある。この時の官女の持仏が今の御本尊であり、この庵が今の長源寺となつて来たのではないかと思うのである。

（長源寺住職 成富良直）

上高倉の文化財

三月二五日
秋月幸雄氏に
三月三十日安部俊広氏秋月清香氏に案内と説明をしてもらい、安部八郎氏からも話を聞いた。

雪穴

上高倉の左上の山に雪穴がある。北向の稜線上に、深さ三十三米、上の直径六米位の穴で、周囲の土や木がくづれ落ち、穴の中に大きな木が生えており大部埋まっているが、当時はまだ深かったのだらう。

これは明治の初期、上高倉の何人か共同で思い立ち、大雪の時雪をこの穴にはこび込み、ふみ固め、春から夏にかけて、当時の宿場だった赤間や芦屋まで、桶にこの氷を入れ、肩にかついで売りに行ったとか。



金明竹

当時は覆いをしていたので、七月十五日の祇園まであったらしいが、雪が少なかったのか、採算がとれなかったか二三回しか利用しなかったと。

金明竹

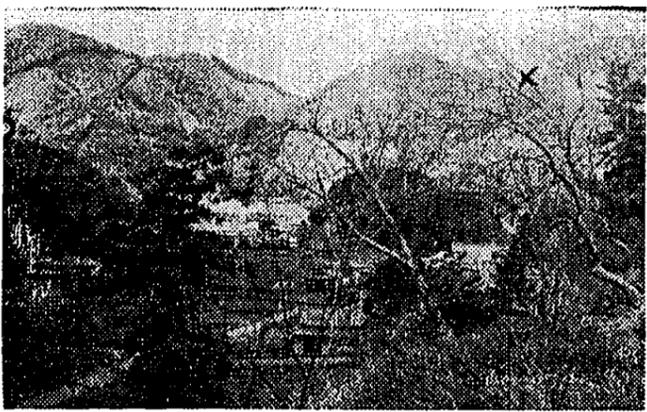
雪穴のすぐそばに金明竹の群生している所がある。

金明竹は普通の孟宗竹に、写真のように縦に斑の入ったものだが、もう五、六十年固定している。今の年寄の方が小さかった時はなかったらしい。土は赤土だがどういふ突然変異で出来たか分らないけれど珍しい。

久留米の高良山、宮崎、京都にもあるそうだが、切って竹が枯れると斑は消えて了う。

不動明王と滝

金明竹の生えた山の急坂を下りると、谷間の大きな岩に、縦五五榎横四十榎の不動明王像が刻んである。いつ頃刻まれたか不明だが、相当風化しており、火焰光（カエンコウ、後のほのお）にはかすかにまだ紅が残っているが、目にぬられておったらしい金箔ははげてしまつてい



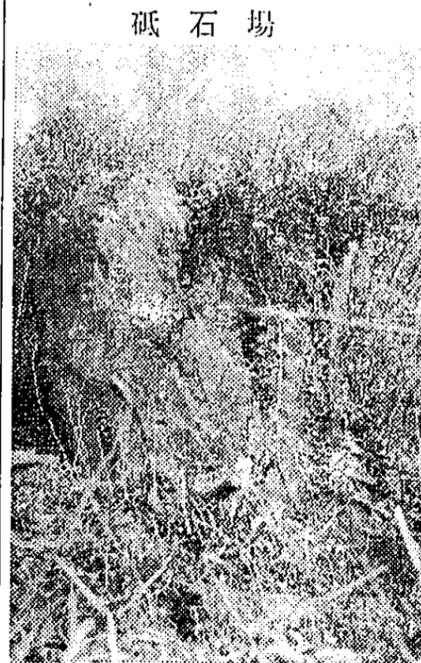
○雪穴 ×金山

特別会計上水道予算

歳入之部

説 明	本年度 予算額	前年度 予算額	比較
	千円	千円	千円
1 上水道使用料 及手数料	5.541	4.753	788
2 専用水道使用 料及手数料	157	0	157
3 繰 入 金	43,380	15,000	28,380
4 繰 越 金	398	300	98
5 雑 収 入	5	5	0
歳入合計	49,481	20,058	29,423

上高倉公民館裏の山、百米位の所に、高さ三米横二米位の大岩があり、それに「高倉山砥石場、寛政七年」と刻んである。



砥石場

安部俊広氏方に昔金をとかした炉盤がある。耐火煉瓦で作っており、高さ二一厘直径八厘内径三厘。水選し、篩にかけ厳選したものをついでとかし純金をとったものである。

この外にも文化財景勝はいくらでもあり、家の前の小川には「あぶらばえ」が沢山泳いでおり、「山はせ」もおると。便利は悪いが行楽には絶好の地である。

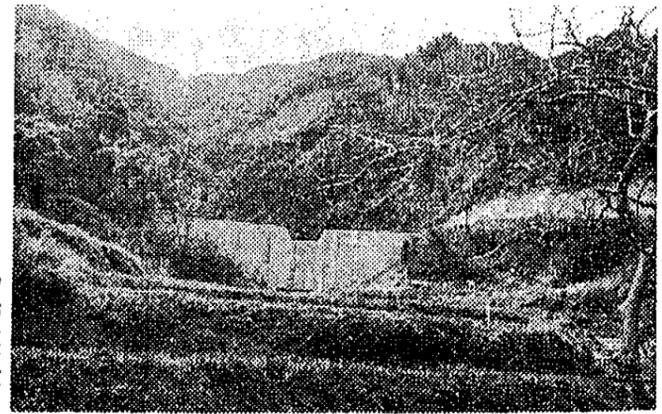
公民館主事

金山

不動の滝



それからきれいな谷川ぞいに下ると四一五米の滝がある。水量が少かったので壯観とまではいかないが美しい。秋紅葉した時は尚更と。



砂防堰堤

歳出之部

左の財源内訳

説 明	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	財源内訳		
				国県 支出金	地方債	一般財源
	千円	千円	千円		千円	千円
1 上水道費	48,077	18,811	29,266		(43,380)	48,077
2 専用水道費	157	0	157			157
3 公債費	1,047	1,047	0			1,047
4 予備費	200	200	0			200
歳出合計	49,481	20,058	29,423		(43,380)	49,481

繰入一般会計にて起債し

特別会計国民健康保険歳入歳出予算

歳入之部

歳出之部

本年度予算額の財源内訳

説 明	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	本年度予算額の財源内訳			
				国県 支出金	地方債	その他	一般財源
	千円	千円	千円	千円			千円
1 国民健康保険税	9,254	6,948	2,306				9,254
2 一部負担金	3	3	0				3
3 使用料 及び手数料	16	16	0				16
4 国庫支出金	14,557	12,536	2,021	14,557			
5 県支出金	2	2	0				2
6 財産収入	1	1	0				1
7 寄附金	1	1	0				1
8 繰入金	1,500	1,500	0				1,500
9 繰越金	300	1	299				300
10 雑収入	39	29	10				39
合 計	25,673	21,037	4,636	14,559			11,114

説 明	本年度 予算額	前年度 予算額	比較
	千円	千円	千円
1 総務費	2,197	1,791	406
2 保険給付費	21,986	17,906	4,080
3 保健施設費	1,082	1,032	50
4 基金積立金	1	1	0
5 公債費	1	1	0
6 諸支出金	6	6	0
7 予備費	400	300	100
合 計	25,673	21,037	4,636

国県 支出金	地方債	その他	一般財源
千円			千円
1,000			1,197
13,444			8,542
115			967
			1
			1
			6
			400
14,559			11,114